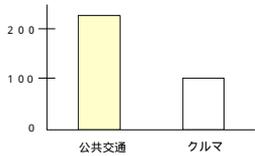
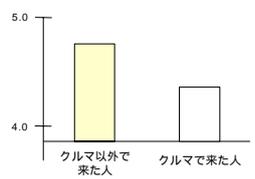
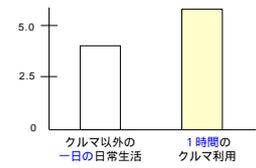


MMの手引き 「付録」のカラーイメージ

- 付録2 「かしこいクルマの使い方」のプログラムにおけるメッセージ例
- 付録3 交通診断カルテ例
- 付録4 事後フィードバック情報の一例
- 付録5 一人ずつカスタマイズした個別的な具体的情報の例
- 付録6 特定事業所から特定駅までのアクセス情報の例
- 付録7 行動プラン票の例（世帯を対象とする場合）
- 付録8 特定路線の利用促進 TFP における行動プラン票の例（居住地ベースの場合）
- 付録9 特定路線の利用促進のための行動プラン法の項目例（フルデマンドバスの利用促進の場合）
- 付録10 特定路線の利用促進のための行動プラン法の項目例（通勤交通を対象とする場合）
- 付録11 特定路線の利用促進のための行動プラン法の項目例（特定路線利用者を対象とする場合）
- 付録12 MM コミュニケーションへの参加依頼の一例
- 付録13 動機付けのコラム例
- 付録14 交通頻度調査例
- 付録15 簡易 TFP における調査票例
- 付録16 TFP におけるコミュニケーション・アンケート（TFP における二回目の接触機会）の際の送り状の一例
- 付録17 交通手段別の 1 分あたり / 1 トリップあたりの二酸化炭素排出量とカロリー消費量の原単位
- 付録18 いこういこうマップ
- 付録19 交通診断カルテ例

付録 2(1) 「かしこいクルマの使い方」のプログラムにおけるメッセージ例

<p>p1</p> <div data-bbox="279 459 702 582" style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>「かしこいクルマの使い方」 を考えるプログラム</p> </div> <p>クルマはとても便利で、快適な乗り物です。</p> <p>しかし、クルマのある生活には、 困った事も少なくありません。</p> <p>ここではこの事について、 少し冷静に考えてみましょう。</p> 	<p>p2</p> <p style="text-align: center;">クルマ利用と「健康」</p> <p>クルマではずっと座っていられます。 だからこそ、便利なのですが、 だからこそ、健康にはあまり良くありません。</p> <div data-bbox="901 705 1295 1079" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>移動に伴う消費カロリー (kcal)</p>  <p>例えば、1時間クルマで移動する代わりにバス・電車を えれば、それだけで消費カロリーは2倍以上になります。</p> <p>【出典：第6次改訂日本人の栄養所要量】 〔詳細は www.plan.cv.titech.ac.jp/fujilab/kawanishi/ をご覧ください。〕</p> </div>
<p>p3</p> <p style="text-align: center;">休日ドライブの「憂鬱」</p> <p>休日のクルマでのお出かけは、渋滞が多くて、 あまり「楽しくない」ことも、あるかも知れません。</p> <div data-bbox="284 1534 678 1892" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>「また京都にきたいですか？」を5点満点で評価</p>  <p>京都市のアンケートでは、 クルマで来た人は、洗車のために十分に観光できず、 電車・バスで来た人の方が、 「満足している、また来たい」 と考えていることが分かりました。</p> <p>〔出典：京都市休日交通調査報告書〕 〔詳細は www.plan.cv.titech.ac.jp/fujilab/kawanishi/ をご覧ください。〕</p> </div>	<p>p4</p> <p style="text-align: center;">クルマ利用と「環境問題」</p> <p>ちょっとクルマを使うだけで、 あなたが排出するCO₂（二酸化炭素・地球温暖化ガス）は 何倍にもなってしまいます。</p> <div data-bbox="885 1556 1276 1908" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>排出するCO₂の重さ (kg)</p>  <p>例えば1時間クルマを使えば、一人の排出CO₂ は2倍以上にもなってしまいます。</p> <p>〔出典：環境省〕 〔詳細は www.plan.cv.titech.ac.jp/fujilab/kawanishi/ をご覧ください。〕</p> </div>

注：本メッセージの詳細は次ページ付録 2(2) に掲載

付録 2(2) 「かしこいクルマの使い方」のプログラムにおけるメッセージ例

p5

かしこいクルマの使い方

クルマは確かに便利で快適です。しかし、
「健康、渋滞 …… そして、環境問題」
 と困ったこと、があることも事実です。

便利なクルマと**かしこく**お付き合いするためには、
 例えばこんな方法があります。

- ・ 一回の外出で、色々な用事を済ませます。
- ・ クルマ以外の手段で行けるとところに目的地を変える。
- ・ クルマを使う代わりに他の手段を使う。
- ・ 外出しないで自宅で用事を済ませます。 ……等

もし、一人ひとりが、自分の行動を見直すことができれば、
 「あなた」も「社会」も、
 もっと便利で楽しくなるかもしれません。

注 1：5 ページものの冊子で作成。各ページ，文字情報を可能な限り簡潔化。

p1: クルマ利用のメリットを簡潔に述べる

p2-p4: 「クルマ利用のデメリット」を簡潔に，わかりやすく記述。ここでは，心理的リアクタンスを軽減する目的で，私的な観点を最初に，社会的デメリットはその後で記述するようにしている。「見出し」と「2, 3 行のメッセージ」だけを見てもおおよその内容がわかるように配慮。

p5: 可能な範囲で「かしこいクルマの使い方」をお考え頂きたい，という旨を記述

注 2：谷口他（2004c）にて使用。土井他（2004）でも類似のものを使用。

付録3 交通診断カルテ例

左ページ

さんの交通診断カルテ

ステップ1 あなたがお答えになった「3日間の移動のデータ」です。

交通機関	あなたの回答			3日間の計算結果		
	/	/	/	合計回数 ()内は 平均値	乗り物からの CO ₂ 排出量 ()内は 平均値	この移動による カロリー消費量 ()内は 平均値
マイカー (運転)	15分未満			(2.0)	(1.0)	(34)
	15～45分	2		2(1.0)	4.7(3.0)	110(79)
	45分以上			(1.0)	(8.0)	(156)
マイカー (同乗)	15分未満			(0)	(0)	(0)
	15～45分			(0)	(0)	(0)
	45分以上			(0)	(0)	(0)
その他のクルマ (運転)	15分未満			(0)	(0)	(9)
	15～45分			(0)	(0)	(8)
	45分以上			(0)	(2.0)	(47)
その他のクルマ (同乗)	15分未満			(0)	(0)	(2)
	15～45分			(0)	(0)	(0)
	45分以上			(0)	(0)	(12)
タクシー				(0)	(0)	(13)
バイク				(0)	(0)	(0)
自転車				(0)	(0)	(0)
徒歩				(2.0)	(0)	(8)
路線バス		2	2	4(1.0)	7.8(2.0)	445(122)
電車		2	2	4(1.0)	3.2(1.0)	776(278)
その他(飛行機、船など)				(0)	(0)	(0)

ステップ2 あなたのお答えに基づいて計算した、3日間のCO₂排出量とカロリー消費量です。

右ページ

ステップ3 つまり、左の3日間の結果をまとめると...

あなたの **CO₂排出量**は...

全体で、 15.7 kg
うち、クルマから 5kg

あなたの **カロリー消費量**は...

全ての移動で、 1331 kcal
うち、クルマ利用中に、 110 kcal

ステップ4 「クルマ」の代わりに自転車や地下鉄を使うと、環境にも、健康にも良いことがあります。

例えば、クルマから出るCO₂は...

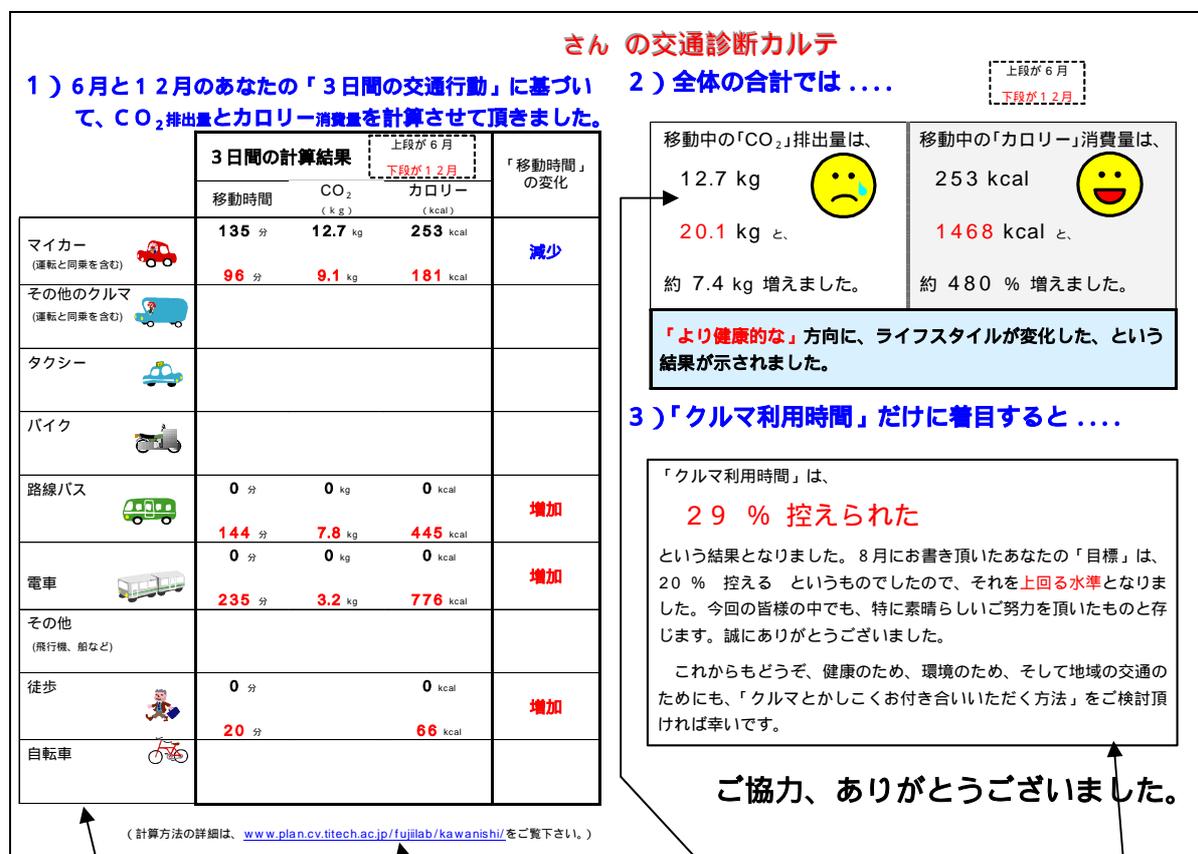
燃費が8km/リットルのクルマは、1km走るのに約290gのCO₂を排出します。「ちょっとそこまで」の車利用が積み重なると、たとえば20kmの走行で お風呂6回分、電気照明1.5ヶ月分ものCO₂を排出することになります。
(資料：運輸・交通と環境 2003年度版 交通エコモ財団)

例えば、歩くことで消費するエネルギーは...

クルマで行く代わりに、バスや地下鉄を使うと、歩く距離も長くなります。10分歩くと約48kcal(ウェハース約4枚分)消費されるので、ダイエットするより楽しく健康的です。

一週間に一度、天気の良い、荷物の少ない日に、クルマをやめて自転車やバスなどの公共交通機関を使ってみませんか。

付録4 事後フィードバック情報の一例



事前・事後データを分かりやすく提示。この例では交通手段別トリップ頻度を掲載しているが、自動車と公共交通の利用頻度のみを報告したり、各世帯構成員ひとり一人の頻度を掲載したりなど、調査項目に応じて加工する。

計算の根拠を記載したHPを開設

CO₂ やカロリーの变化を、視覚的に分かりやすく表示

- ・クルマ利用時間の変化に応じて、コメント内容を変える。このケースでは、「数値目標」を上回る減少が観られたので、その旨を明記。
- ・もし、数値目標以下だが、クルマ利用時間が減少しているなら、減少した旨を記載し、今後も「かしこいクルマの使い方」を続けることを奨励。
- ・もし、「数値目標」が「数%」であったり、クルマ利用時間が増加しているなら、その事には特に触れず、参加のお礼と、今後の「かしこいクルマの使い方」を奨励。

注：土井他（2004）で使用したものにイラストを加えてさらに加工

付録5 一人ずつカスタマイズした個別的な具体的情報の例

バスの使い方シート
～「白金一丁目」バス停版～

表面

お出かけの際には、こちらをご参照ください。

このシートは、白金一丁目バス停の近くに住んでいる方々にお配りしております。
あなたの住んでいる地域からは、バスを使うといういるな所へ出かけることができます。ここには、そのうちのいくつかの例を挙げてみました。今後、お出かけの際には、参考にしてみてください。

◆ 「日生中央駅」へ行くときは・・・(阪急バスを使う場合) 当該のバス停から最も利用しそうな目的地(駅)へのバスでの行き方を、表面の一番最初で説明する(時間,料金,接続系統の情報を記載)。

「お出かけマップ」を見て、場所を確認する。

この事例では、バス停の位置は別途用意した「お出かけマップ」(仮称)に記載。

白金一丁目

➡

日生中央

所要時間 約 10～15 分

◆ 利用できるバスは、
6, 8, 44, 46 系統のバスです。

◆ 運賃は、大人 210円 です

12歳以下の子供は、半額です。

詳しいバスの時間はこちらをごらんください。

時刻表

行先		白金一丁目発		
		平日	土曜日	日曜・祝日
5	49	44	54	
6	16 39 58	03 22 37 52	14 38 56	
7	12 30 50	07 22 37 57	18 36 54	
8	10 38 50	14 34 54	14 34 54	
9	14 34 52	16 34 56	16 34 56	
10	12 32 38 52	14 34 54	12 32 52	
11	12 32 52	14 34 54	12 32 52	
17	月水金(15:38)	14 34 54	12 32 52	
18	05 12 32 49	14 34 54	12 32 52	
19	12 32 52	14 34 54	12 32 52	
20	12 32 58	14 34 54	12 32 52	
21	11 26 41	10 30 50	10 30 50	
22	22 44			

行先		白金一丁目発		
		平日	土曜日	日曜・祝日
5	47	47	15 32 53	10 30 50
6	00 13 25 40 52	01 15 32 53	04 14 34 51	
7	09 21 41 53	04 14 34 51		
8	04 15 32 42 58	06 21 40 52	12 32 52	
9	12 32 52	14 34 54	12 32 52	
17	月水金(13:04) (17:14)	14 34 54	12 32 52	
18	15 29 44 57	12 32 52	12 32 52	
19	14 29 45	12 32 52	12 32 52	
20	05 21 39	12 32 52	12 32 52	
21	00 16 33 53	12 32 50	12 32 57	
22	13 31 51	21 45		
23	11 35 59	11 45		
24	32			

当該バス停の時刻表を、まとめて掲載。

裏面には、2番目に利用頻度の高そうな目的地への情報を、上から順次掲載する。

裏面

白金一丁目

➡

日生中央

所要時間 約 10～12 分

◆ 日生中央駅へ行く際には、
6, 8, 44, 46 系統のバス
を利用できます。

◆ 運賃は、大人 210円 です

「清和台センターモール」へ行く場合・・・

白金一丁目

➡

清和台中央

所要時間 約 12～15 分

◆ 清和台センターモールへ行く際には、
6, 8 系統のバス
を利用できます。

◆ 運賃は、大人 210円 です

「川西能勢口駅」へ行く場合・・・(阪急バスを使う場合)

白金一丁目

➡

川西能勢口

所要時間 約 30～35 分

◆ 川西能勢口駅へ行く際には、
6, 8 系統のバス
を利用できます。

◆ 運賃は、大人 210円 です

注：

- ・ A4 表裏一枚で作成。
- ・ 各世帯毎、最寄りバス停を把握し、それに応じたシートを作成。
- ・ この一枚に、バス利用情報を簡潔に記載。
- ・ 土井他(2004)で使用。谷口他(2004c)でも類似のものを使用。

付録6 特定事業所から特定駅までのアクセス情報の例

山陽電鉄・播磨町駅からのアクセス情報

「山陽電鉄・播磨町駅」からは、職場(川崎重工播磨工場)へは、
🚌 会社の送迎バス
🚌 路線バス
🚲 自転車
🚗 タクシー
 で約**10分**で行けます(徒歩でも、約30分)。詳しくは、下記をご覧ください。

駅周辺地図

駐輪場とバス、タクシー乗り場

川崎重工播磨工場

アクセス手段を言葉と挿絵で表現

駅 - 職場間が10分であることをアピール

駅周辺の駐輪場の場所・料金情報、バス乗り場の情報などを掲載

裏面には、個々のアクセス情報を掲載

(裏面)

自転車

駐輪場は、上の地図参照
所要時間 10分程度

会社の送迎バス

裏面もご覧ください

乗り場は、表の地図を参照

「播磨町」送迎バス

「播磨町駅」発時刻表

	平日	土・日・祝
6		
7	18 35 45	申請に
8		応じて
9		配車
10		
11-	(省略)	

所要時間 10分程度 **料金** 無料

「川重前」送迎バス

「川重前」発時刻表

	平日	土・日・祝
(省略)		
16		
17	30	申請に
18	30	応じて
19	30	配車
20		

路線バス

乗り場は、表の地図を参照

「播磨町」神姫バス
「新島中央公園方面」行

「播磨町駅」バス停時刻表

	平日	土・日・祝
6		
7	33 57	57
8	05 27 35	
9		
10		
11-	(省略)	

「川重前」神姫バス
「播磨町駅」行

「川重前」バス停時刻表

	平日	土・日・祝
(省略)		
16		
17	19 49	なし
18	45	
19	13	
20		

所要時間 10分程度
料金 大人 200円 通勤定期 1ヶ月 8,400円 3ヶ月 23,940円 6ヶ月 45,360円

タクシー

駅前広場にタクシー乗り場あり (表の地図参照)
所要時間 10分程度 **料金** 800 - 1000円程度

(表面)

通勤時間帯の駅の時刻表を掲載

山陽電鉄 播磨町駅 時刻表

明石・神戸方面 (平日)		姫路
7	2 12 16 26 30 40 44 54 58	7
17	11 23 35 47 59	17
18	11 23 35 47 59	18
19	11 23 37 50	19
20	4 17 30 42 54	20

注

- ・ 特定の事業所から特定の駅までのアクセス情報を、A4一枚にまとめたもの。
- ・ これは、山陽電鉄の利用促進 MM の際に使用されたものである。

付録7(1) 行動プラン票の例(世帯を対象とする場合:1ページ目)

行動プラン票
保管用(お手元に、保管して下さい)

記名欄を設け、かつ、回収を求めることで、いわゆる「コミットメント効果」(記入した内容を実行しようとする動機形成)を促す。

お名前

できるだけ家族一緒に答えてもらうよう依頼する。ただし、難しい場合は、お一人で答えてもよいことを明記

まずは
「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」の冊子を、よくご覧下さい。

【お願い】 できるだけ「自動車免許をお持ちの皆さん」で、ご相談頂きながら、お答え下さい。
難しい場合は、お一人でご記入いただいても結構です。

問1 自分の健康や環境のために、あなたのご家族全体の「クルマを使う時間」を、今より何%減らしたい、と
いますか？

注) もし、「クルマを使う時間」の削減をお考えでない場合は、0とお書き下さい。

家族全体のクルマを使う時間を、今より % 減らそうと思えます。

問2 **通勤・通学** の場合、次のような「かしこいクルマの使い方」ができるかも知れません。

a) クルマの代わりに電車やバスを使う。
b) クルマの代わりに自転車やバイクを使う。
c) 家族に駅まで送ってもらい、そこから電車に乗る。

あなたのご家族の中で、 通勤・通学 で上のような「かしこいクルマの使い方」ができそうなものが、ありますか？	できそうなものはある	全くない (問3へ)
どんな事が出来そうですか？できそうなものを、上のa)~f)の中から全て選んで下さい。	a) 電車・バス	b) 自転車など
具体的に、どのようにできますか？【記入例】を参照して、ご自由にお書き下さい。	c) 駅まで送迎	d) その他

行動プランを徐々に検討してもらうために、

- 1) 変更可能か否かを尋ね
- 2) どのような「種類」の変更が可能かを大まかに尋ね、
- 3) その上で、具体的な行動プランを検討するように尋ねる、という段階を踏んでいる。さらにその上で、
- 4) 具体的に、いつ実行できるか、という日時を尋ねている。

上のような行動を、やってみようと思えますか？	全く思わない	少し思う	思う	是非やりたい
			いつ頃ならできそうですか？ (例:あさって、来週火曜、今週末、月 日 等)	

数値目標の記述を求めることで、自動車利用削減の動機活性を促す。ただし、「0」でもよい旨を明記

付録7(2) 行動プラン票の例(世帯を対象とする場合:2ページ目)

<p>問3 普段の買い物や通院等 の場合には、次のような「かしこいクルマの使い方」ができるかも知れません。</p> <p>a) クルマの代わりに電車やバスを使う。 d) 通勤や家族の用事等のついでに一緒に済ませる。 b) クルマの代わりに自転車やバイクを使う。 e) 遠くまで行かずに、近くの目的地に変える。 c) クルマの代わりに歩いていく</p>	
<p>あなたのご家族の普段の買い物や通院等 で、「かしこいクルマの使い方」ができそうなものが、ありますか？</p>	<p>できそうなものはある 全くない (問4へ)</p>
<p>どんな事が出来そうですか？できそうなものを、上の a) - f)の中から全て選んで下さい。</p>	<p>a) b) c) d) e) f) <small>電車・バス 自転車など 歩く 他の用事と一緒に 目的地を近くに その他</small></p>
<p>具体的に、どのようにしますか？【記入例】を参照して、ご自由にお書き下さい。</p>	
<p>上のような行動を、やってみようと思いますか？</p>	<p>全く思わない 思わない 少し思う 思わない 思う 思わない 是非やりたい 思わない</p> <p>いつ頃ならできそうですか？ (例:あさって、来週火曜、今週末、月 日 等)</p>
<p>問4 休日のレジャー の場合には、次のような「かしこいクルマの使い方」ができるかも知れません。</p> <p>a) クルマの代わりに電車やバスを使う。 d) 通勤や家族の用事等のついでに一緒に済ませる。 b) クルマの代わりに自転車やバイクを使う。 e) 遠くまで行かずに、近くの目的地に変える。 c) クルマの代わりに歩いていく</p>	
<p>あなたのご家族の休日のレジャー で、「かしこいクルマの使い方」ができそうなものが、ありますか？</p>	<p>できそうなものはある 全くない (終了です。ありがとうございました。)</p>
<p>どんな事が出来そうですか？できそうなものを、上の a) - f)の中から全て選んで下さい。</p>	<p>a) b) c) d) e) f) <small>電車・バス 自転車など 歩く 他の用事と一緒に 目的地を近くに その他</small></p>
<p>具体的に、どのようにしますか？【記入例】を参照して、ご自由にお書き下さい。</p>	
<p>上のような行動を、やってみようと思いますか？</p>	<p>全く思わない 思わない 少し思う 思わない 思う 思わない 是非やりたい 思わない</p> <p>いつ頃ならできそうですか？ (例:あさって、来週火曜、今週末、月 日 等)</p>

注:

- ・1ページ目も2ページ目を、A3用紙の見開きに納める。
- ・A3用紙の下には、カーボン紙が重ねてあり、カーボン紙を返送し原紙を保存用として手元に置いてもらうように設計。
- ・票中冒頭に記述している「かしこいクルマの使い方考えるプログラム」の冊子とは、本書付録2を意味する。
- ・類似したもの(個人を対象としたもの)を、谷口他(2004c)土井他(2004)にて使用。

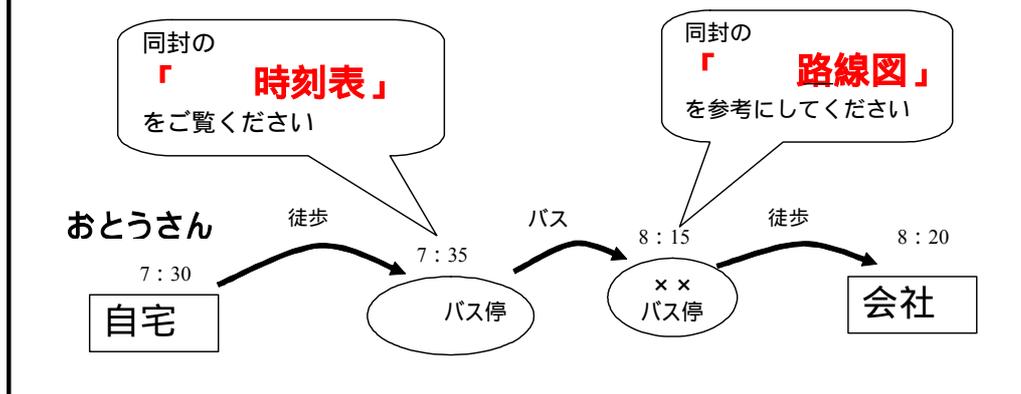
付録 7 (3) 行動プラン票の記入例

【記入例】

* 記入は、図 (例 1) でも文章 (例 2) でも結構です

例 1 .

具体的に、どのようにできますか？ 【記入例】を参照して、ご自由にお書き下さい。



例 2 .

具体的に、どのようにできますか？ 【記入例】を参照して、ご自由にお書き下さい。

おとうさんが通勤にいくとき、クルマのかわりにバスで行くようにする。「バス停」から、7時35分のバスにのって、「バス停」で降りる。



注：

- ・ 記入例の中で適切に提供情報を引用することで、同封した提供情報に被験者の目が自然と行くように「吹き出し」を利用して説明。

付録 8 (1) 特定路線の利用促進 TFP における行動プラン票の例 (居住地ベースの場合)

行動プラン票 保管用 (お手元に保管してください)	お名前 _____	記名欄を設け、かつ、回収を求めることで、いわゆる「コミットメント効果」(記入した内容を実行しようとする動機形成)を促す。			
まずは、 「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」 の冊子を、よくご覧下さい。 <small>できるだけ、ご家族皆様でお答え下さい。難しい場合には、代表の方一名で、お答え下さい。</small>					
問1 ご家族の皆様の、今のクルマ利用を、「電車」に変えることは可能でしょうか？					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border: none;"> できる と思う できるかも と思う 絶対できない と思う </td> <td style="width: 40%; border: none;"> } どれくらい、「変えてみても良い」と思いますか？ 今のクルマ利用の <input style="width: 50px;" type="text"/> % くらいなら変えても良い。 </td> <td style="width: 30%; border: none;"></td> </tr> </table>			できる と思う できるかも と思う 絶対できない と思う	} どれくらい、「変えてみても良い」と思いますか？ 今のクルマ利用の <input style="width: 50px;" type="text"/> % くらいなら変えても良い。	
できる と思う できるかも と思う 絶対できない と思う	} どれくらい、「変えてみても良い」と思いますか？ 今のクルマ利用の <input style="width: 50px;" type="text"/> % くらいなら変えても良い。				
問2 通勤・通学 についてお答え下さい。					
(1) ご家族の中で、 「今はクルマで通勤・通学しているが、 電車で通勤できそうな人」 はいですか？	誰もいない → 問2へ 誰がいる → それはどなたの行動ですか？ <small>(記入例： 長男、おじいちゃん等)</small>	最初に、動機付け冊子を読むことを要請			
(2) もし、 _____ 線で通勤するとしたら、具体的にどのようにしますか？ 【記入例】 を参照して、ご自由にお書き下さい。					
(3) 上のような行動を、 やってみようと思いますか？	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border: none;"> そう思う 少し、そう思う 全然、そう思わない </td> <td style="width: 70%; border: none;"> } いつ頃なら、できそうですか？ <small>(あさって、来週の火曜、今週末、 月 日 等)</small> </td> </tr> </table>	そう思う 少し、そう思う 全然、そう思わない	} いつ頃なら、できそうですか？ <small>(あさって、来週の火曜、今週末、 月 日 等)</small>	転換可能か否かを尋ね、可能なら、転換目標を尋ねる。 順をおって「どのようなことができるか」を尋ねる。最後に、それを実際にする意向の有無を尋ね、その上で、時期を尋ねる。このような形で、大まかなプランから少しずつ具体的なプランへと検討するように設計する。	
そう思う 少し、そう思う 全然、そう思わない	} いつ頃なら、できそうですか？ <small>(あさって、来週の火曜、今週末、 月 日 等)</small>				

注：

- ・ この例は、付録 7 の行動プラン票を、特定路線の利用促進用に特に修正したものである。したがって、問 3, 4 には、通勤・通学に引き続いて「日常的な買い物」「レジャー・娯楽」の設問を設け、A3 見開き 1 ページとする。また、カーボンコピーができる用紙を用い、一方を回収し一方を手元に置いてもらうよう教示する。
- ・ この場合に最初に読むように教示する「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」の冊子は、図 6-3[p130]の様なものと考えられる。
- ・ 「自動車利用の削減」を明示的に動機づけない場合には、自動車利用の削減の数値目標の項目を削除する。
- ・ 本票と同時に、付録 5 や付録 6 の様な、最寄り駅・バス停に関する情報を提供することも重要である。
- ・ 記入例は付録 7 (3) と同様のものでよい。

付録 8(2) 特定路線の利用促進 TFP における行動プラン票の例 (居住地ベースの場合: 記入例)

【記入例】 図(例1)が文章(例2)書きやすい方で、ご記入下さい。

例1 図で記入する場合

(1) ご家族の中で、「今はクルマで通勤・通学しているが、電車で通勤できそうな人」はいますか？	誰もいない → 問2へ <input checked="" type="checkbox"/> 誰がいる → それはどなたの行動ですか？ (おとうさん 記入例: 長男、おじいちゃん等)
(2) もし、 <u> </u> 線通勤としたら、具体的にどのようにしますか？ 【記入例】を参照して、ご自由にお書き下さい。	
(3) 上のような行動を、やってみようと思いますか？ <input checked="" type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> 少し、そう思う <input type="checkbox"/> 全然、そう思わない	いつ頃なら、できそうですか？ (あさって、来週の火曜、今週末、月 日 等) あした

同封した各種資料を「参照」するように、大きな字で目立つように記載する。

「グラフ」で回答するバージョンと、「言葉」で回答するバージョンを掲載し、いずれで回答してもらっても良いように配慮。

例2 文章で記入する場合

(1) ご家族の中で、「今はクルマで通勤・通学しているが、電車で通勤できそうな人」はいますか？	誰もいない → 問2へ <input checked="" type="checkbox"/> 誰がいる → それはどなたの行動ですか？ (おとうさん 記入例: 長男、おじいちゃん等)
(2) もし、 <u> </u> 線通勤としたら、具体的にどのようにしますか？ 【記入例】を参照して、ご自由にお書き下さい。	
<ul style="list-style-type: none"> 病院までクルマで通院しているが、<u>電車</u>で行くようにする。 駅へは「 」バス停から、<u>8:28発</u>の71系統のバスでいく。 駅から 駅へは、<u>8:50発</u>の普通で行く。 	
(3) 上のような行動を、やってみようと思いますか？ <input checked="" type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> 少し、そう思う <input type="checkbox"/> 全然、そう思わない	いつ頃なら、できそうですか？ (あさって、来週の火曜、今週末、月 日 等) あした

路線図は同封のマップをご参照下さい。

時刻表は同封の利用シートをご参照下さい。

付録9 特定路線の利用促進のための行動プラン法の項目例（フルデマンドバスの利用促進の場合）

ここで、「フレ愛りんりんバス、使ってみませんか」のパンフレットをよくお読みください。

- ・ 東地区に、南北2エリア、約120のバス停を設置しました。
- ・ 各エリア内のバス停なら、どこからでも、どこへでも行くことができ、料金は一律200円です。

質問6) この「フレ愛りんりんバス」をぜひ利用していただきたく、「**無料おためし券**」を同封しました。このおためし券を使える用事はあると思いますか？

質問7におすすみください。 ある あるかもしれない ありえない

質問9におすすみください。

質問7) その用事はどのようなものですか？
いつ、どこから、どこまでかを考えながら、記入例を参考にご記入ください。

記入例

夕方、イーストモールに買い物に行くとき

記入例

火曜日、友人の家から自宅に帰るとき

質問8) 上の用事のために、「いつ」、「どこから」“**予約の電話**”をしたいと思いますか？
(お電話いただければ、担当者がお迎えの時間をお知らせします。)

記入例

来週月曜日の朝10時頃 自宅から

買い物出発の1時間前頃 自宅から

いつ電話する

どこから電話する

から

「フレ愛りんりんバス」は**お電話一本、200円**でご利用いただけます。

ぜひ、お電話ください。

注：

- ・ 最初にチラシの読了を要請し、利用動機の活性化を図る。
- ・ その上で、利用可能性を尋ねる。
- ・ そして、バス利用についての「おおまかな行動予定」を考えてもらうために、用事の概要を尋ねる。
- ・ 最後に、「具体的な行動の予定」を考えてもらうために、「電話をかけるという行動」について尋ねる。
- ・ 6.1.4(1) [p122]の事例で使用したもの。

付録 10 特定路線の利用促進のための行動プラン法の項目例（通勤交通を対象とする場合）

(1)まず、添付の「**播磨町駅から職場へのアクセス情報**」をお読みください。 ←
 その上で、播磨町駅と職場の間を移動する機会があったら、どのように行くのがよいと思うか、お答え下さい。

交通機関 徒歩 自転車 タクシー 路線バス 会社の送迎バス その他 ()

家の自転車
 新しく買う
 その他 ()

時 分 発 のバスに乗る
 時 分 発 の送迎バスに乗る

経路：右下の<記入例>を参考に、下の地図に書き込んでください。

所要時間 約 分

<記入例>

(イ) 出発駅と会社に×などで印をつけます。

(ロ) 利用する交通機関の経路を地図上に書き込みます。

(2)自動車通勤の方にお聞きします。
 自動車以外で通勤することは、可能ですか？

絶対無理
 無理ではないが難しい
 できると思う

ご協力ありがとうございました。
 (3)へ

(3)自動車以外で通勤するとしたら、どのようにしますか？ ←

通勤手段はどれを使いますか？
あてはまるものすべてに✓をつけてください。

右下の<記入例>を参考に、通勤経路を書き込んでください。
通勤経路が複数ある場合は、代表的なものを1つ選んでご記入下さい。

徒歩
 自転車
 路線バス
 山陽電鉄
 その他電車

会社の送迎バス
 タクシー
 自動車
 その他 ()

所用時間はどのくらいですか？ 約 分

上記の経路で通勤してみようと思いませんか？

<記入例>

(イ) 自宅、駅、停留所などを記入し、丸で囲みます。

(ロ) 丸を線でつなぎます。

(ハ) 線の近くに「徒歩」「山陽電鉄」など交通機関を記入します。

まったく思わない
 できれば、してみようと思う
 してみようと思う

最初に、アクセス情報(例えば、付録6)に目を通してもらった上で、職場 駅間のアクセス交通のみの行動プランを考えてもらう。動機付け情報を準備している場合には、その情報にも目を通してもらうように、同場所にて教示する。

その次に「広域」での通勤経路を自由記述してもらい、駅アクセス 広域の順で経路を考えてもらうことで、少しずつ経路を考えてもらうことで「考えやすく」することを図っている。

注：6.1.4(2) [p123]の事例で使用したもの

付録 11 特定路線の利用促進のための行動プラン法の項目例（特定路線利用者を対象とする場合）

まず、別紙のチラシをご一読下さい！

この様に、

- ・湾岸線は、走りやすい
- ・だからこそ注、環境への影響が小さい

といった理由から、

皆さんに**湾岸線**を利用して頂くことで、

自動車の**環境問題**は、緩和されると考えられています

注）快適走行の時、排気ガスはそれ程多くありません。
渋滞時に、排気ガスが最も多くなります。

路線転換、手段転換の
動機付け情報には、い
くつかの種類が考え
られる。当該路線の利
用促進の状況に適し
た動機付け情報を作
成することが必要で
ある。

- (1) さて、今回、あなたは「神戸線」を利用しましたが、
もしも、「湾岸線」を利用するとしたら、どのようなルートを探ったと思いますか？

(以下の地図に、利用されるルートを線でなぞってください。湾岸線を利用することが全く考えられない場合は結構です。)



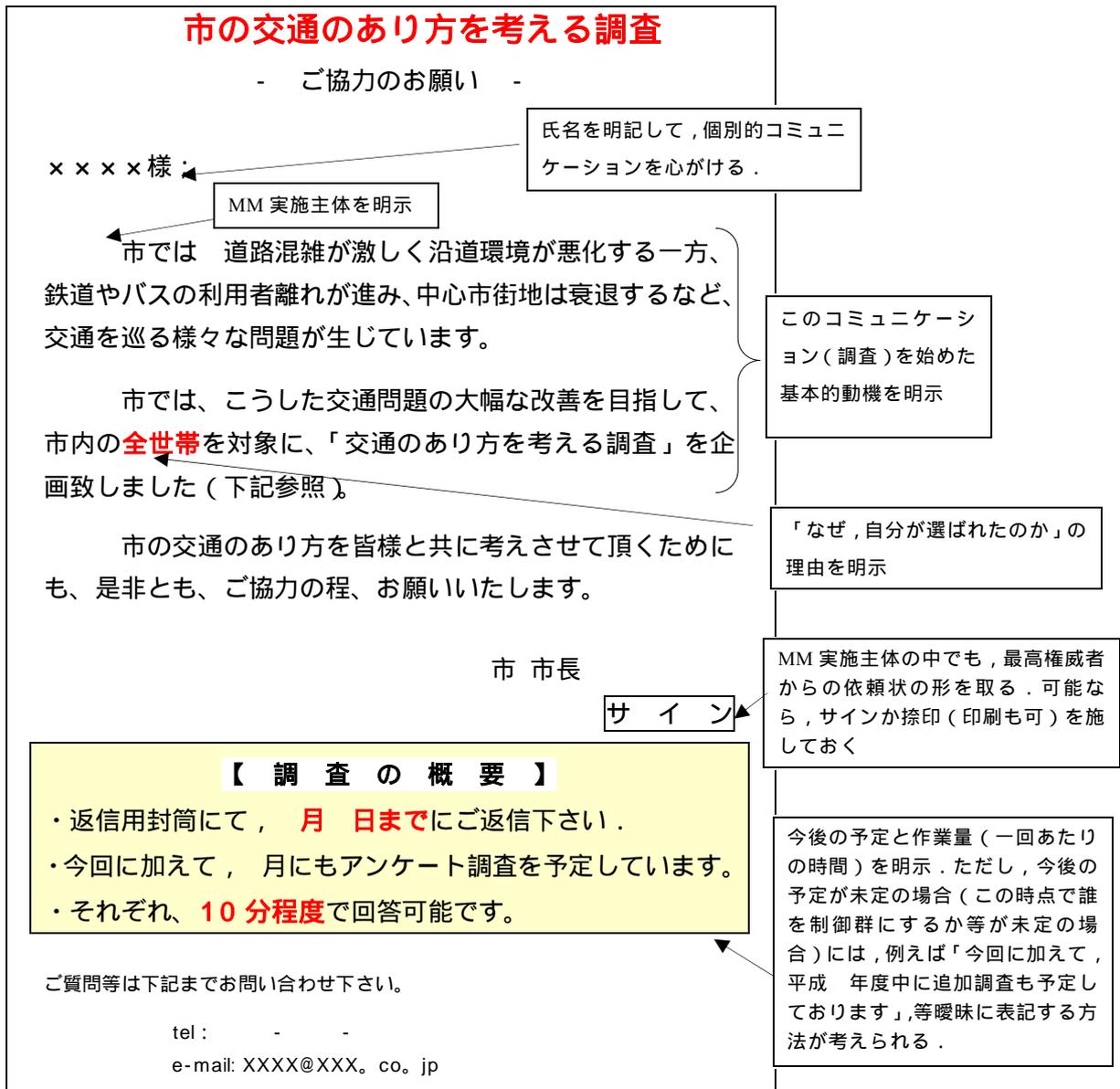
- (2) 今後、今回と同じ様な移動をするとしたら、どうされると思いますか？

- やはり、神戸線を利用する
- 湾岸線を利用する
- 43号線を利用する

回答した行動プランの実施に間して、改めて
それを実行するか否かを尋ねることは効果
的である。「いつ、それを行うか」という具
体性について尋ねることも一案である。

注：6.1.4(3) [p123]の事例で使用したもの

付録 12 MM コミュニケーションへの参加依頼の一例



注：

- ・ 簡易 TFP の事前調査(3.2.3(1) [p46]参照)での依頼状を想定
- ・ 封筒での回収を想定しているが、ハガキで返信してもらうことを想定することも可能。

付録 13 動機付けのコラム例

注： 6.1.4(1) [p122]の事例で発行したニューズレター「帯広市・りんりん通信」における連載記事
「かしこいクルマの使い方」(藤井 聡)
に微修正を加えたもの。

(1)「歩く暮らし、歩かない暮らし」

皆さんは、次の質問にどのようにお答えになりますか。
「どれくらいまでなら、クルマを使わずに歩きますか？」
1km, 2km, それとも数百mくらいでしょうか。
実は、この距離は国によっていろいろちがうようです。例えば、スウェーデンの人達はおおよそ“3.5km”までなら歩くとのこと。時間にしてはおおよそ40~50分ですからかなりの距離です。ところが、アメリカではその3分の2(2.3km)くらいしか歩かないようです。この違いはどこから来たのでしょうか。
その答えは、普段の「生活習慣」の違いにあります。スウェーデンでは、普段からバスや市電を使い、駅やバス停まで歩く人が大半でした。でも、アメリカでは、歩くと言えば、駐車場に行く時くらいで、何をしてもクルマを使っていたようです。
そうなので、普段からクルマばかりを使っていると、ついついちょっとした距離でも歩くのが面倒になってしまうのです。
「歩くのが健康に一番」、よく耳にする言葉ですが、そのココロはここに隠されています。カロリー消費量からいっても筋肉の鍛錬の度合いからいっても、一回一回の徒歩はたいした運動ではありません。でも、毎日歩く暮らしと、数十メートル先の駐車場までしか歩かない様な暮らしとでは、健康の上でもダイエットのうえでも、大きな違いがあります。実際、スウェーデンはアメリカと違って、肥満で悩む人はほとんどいませんし、何より、日本と並ぶ長寿国です。その秘訣の一つは、こういうところにあるのかもしれない。
「ちりも積もれば山となる」時には、クルマの鍵を置いて、ちょっと歩いてみるのも良いかもしれません。知らず知らずのうちに、健康になっているのかもしれない。

(2)「クルマの“維持費”のはなし」

例えば、平日のお昼間、夕食の支度のために、何キロか離れたスーパーに買い物に行こうと考えているとしましょう。そのスーパーへはもちろんクルマで行けますが、バスで行けるものとしましょう。こんな時、皆さんはクルマかバス、どちらを使いますか？
おそらく、ほとんどの方が「クルマ」とお答えになるのではないのでしょうか。クルマの方が早いし、いつでも出発できますし、その上、次のようにお答えになるのかもしれない。
「ガソリン代なんてたかがしれている。だけど、バスだったら何百円もかかってしまう。クルマの方が、断然、経済的」
でもちょっと待って下さい。確かに、クルマの方が便利でしょう。でも、クルマの方が安い、というのはホントでしょうか？
普段、気になるのはガソリン代くらいかもしれませんが、でも、オイルやタイヤは定期的に換えないといけないし、保険や税金や車検代だって定期的に必要です。そして当然ながら、最初にはクルマ購入費が必要。これらを全て考慮すると、例えば「中古で買った一〇〇〇CC程度の小型のクルマを、節約しながら利用する」という条件でも、ざっと計算すれば一日あたり二千円程度になります。これに加えて、違反をすれば罰金が必要ですし、車体を「擦ったり、ぶつけたり」してしまえば修理代が何万円、何十万円とかかります。そして大きなクルマの場合には保険も税金も高いですから、場合によっては、一日あたり三千円、四千円にもなってしまいます。これでは、毎日タクシーを使う方が安くあがりそうです。
そうなので、確かにクルマは便利。しかし、そのためにかなりのオカネを支払っているのです。ところが、私たちは、購入時や車検時に「まとめて」払っている、その「高価さ」に気がついていないのです。
例えばたくさんのクルマを持つ代わりに一台減らして、上手に「バス」を使うようにすれば、家計はずいぶん助かるのかもしれない。なんとと言っても、バスは、一日数百円で済みますから....

(3)「クルマ10分、二酸化炭素 1キログラム。」

「地球環境の問題」最近よく耳にする言葉ですね。どうやら、私たちの暮らしの中で二酸化炭素・CO₂なるものが出ていて、それが原因で「地球温暖化」が進行しているらしい。この問題について、次のようにお考えの方はいらっしゃるかも知れません。
「CO₂を出さないように心がける事は必要。でも、私ひとりくらい、どうしようがあまり関係ない」
まさにその通り。世界中がCO₂を大量に出し続けている中で、自分だけがCO₂を出さなくても温暖化は止まりません。逆に、世界中がCO₂を出さない生活を営んでいる中で、自分一人だけCO₂を大量に出しても温暖化は生じません。
しかし、この問題が本当に深刻なのは、まさに、この「私ひとりくらい...」の心理があるからなのです。「私ひとりくらい...」と皆が考えるから、暮らしの中のCO₂排出量は増え続け、その結果、地球温暖化は徐々に進んで行きます。
世界中の様々な研究機関はこの問題についてのいろいろな研究を重ねて来ました。問題を一発で解決する“新技術”や新しいタイプの政治・経済システムはないか、等々。その結果、最も効果的な方法は、次のような方法であることが明らかになりました。
「皆が、少しずつ環境に配慮するようになること」
何と当たり前ですが、どうやら、こうした正直な方法が一番必要とされているようです。
だとすれば、例えば「私ひとりだけでも...」と考えて、少しずつCO₂を減らす工夫をすることは、無駄なことではないかも知れませんね。
例えば、クルマ利用を10分使えば、平均で約“1キログラム”のCO₂が排出されます。1キロといえば、ちょうど1ℓのペットボトルのジュースを買った時の重さです。ちなみに、クルマの無い世帯で排出されるCO₂は平均で約4キログラム。お風呂やエアコンを我慢するより、クルマをほんの少し減らす工夫をする方が、無理なく、CO₂を減らせるのかもしれない。

(4)「バス交通の“危機”についてはなし」
東京や大阪などを除くほとんどの地域で、バスよりクルマの方が圧倒的に便利です。数時間に一本しかバスが来ない、という地域は日本中にたくさんあります。しかし、一昔前にはバスはもっと走っていて、お客さんも決して少なくなかったのではないのでしょうか。なぜ、こんなに「危機的な状況」になってしまったのでしょうか？
まず、バスが使われない最大の理由は「バスが不便だから」です。もしも自宅や目的地の近くにバス停があって、しかも、いつも乗りたいたときにバスが来ていたら、今よりバスを利用する人はずっと多いでしょう。
では、なぜ、バスはいつも来ないし、いろいろな所にバス停ができないのでしょうか。それは、「お客さんが少なければ、バスをたくさん走らせることができないから」です。例えば、お客さんが一日に十人前後しか乗らないようなバス停に、一時間に五本も十本もバスを走らせたら採算がとれなくても仕方ないのでしょうか。
つまり、バスが不便なのはお客さんが乗らないからで、お客さんが乗らないのはバスが不便だからなのです。この「悪循環」がここ数十年続いています。このまま続けば、数十年後には一部の地域を除いて日本からバスが無くなっているのかもしれない。そんな時代がきてしまったら、クルマの運転ができなくなった高齢者や子供達はどうすればよいのでしょうか？帯広に飛行機やJRで来た免許の無い人達は、どうすればよいのでしょうか？
そうなので、バスの問題は、実は、地域全体の問題なのです。そう考えれば、「一回利用すれば、その分だけ、地域のバスを未来に残せる」と考えて、クルマの代わりに少しずつバスを利用するのも、良いのかも知れませんね。

付録 14 交通頻度調査例

1月25日(日)～27日(火)の3日間、左の欄の交通手段、それぞれ何回使いましたか？この質問5は、できるだけ、それぞれの日の夜にご記入ください。
注：「0回」のところは空欄でけっこうです

			25日(日)	26日(月)	27日(火)
行きと帰りを別々に片道の時間ごとに数えてください	マイカー (運転) 	15分未満 乗った	回	回	回
		15～45分 乗った	回	回	回
		45分以上 乗った	回	回	回
	マイカー (同乗) 	15分未満 乗った	回	回	回
		15～45分 乗った	回	回	回
		45分以上 乗った	回	回	回
	トラック 	15分未満 乗った	回	回	回
		15～45分 乗った	回	回	回
		45分以上 乗った	回	回	回
その他のクルマ (運転) 	15分未満 乗った	回	回	回	
	15～45分 乗った	回	回	回	
	45分以上 乗った	回	回	回	
その他のクルマ (同乗) 	15分未満 乗った	回	回	回	
	15～45分 乗った	回	回	回	
	45分以上 乗った	回	回	回	
タクシー		回	回	回	
徒歩		回	回	回	
自転車		回	回	回	
バイク		回	回	回	
路線バス		回	回	回	
路面電車		回	回	回	
JR・私鉄		回	回	回	
地下鉄		回	回	回	
その他 (飛行機・船など)		回	回	回	

注：土井他（2004），谷口他（2004c）にて類似したものを使用。

付録 15 簡易 TFP における調査票例

世帯の交通行動についての調査

(できるだけ「免許をお持ちの家族の皆さん」でご相談頂きながらお答え下さい)

当てはまる に/を
に数字や文字を
ご記入下さい。

ご家族の人数は？	ご家族は、 何人ですか？	___人	そのうち、自動車免許を お持ちの方は？	___人		
自宅の最寄りの「鉄道駅」や 「バス停」はありますか？ もしあれば、ご記入下さい。	鉄道駅名 _____ バス停名 _____					
免許をお持ちのご家族の皆さんは、 クルマ(自動車)を どれくらい利用していますか？ お一人ずつお答え下さい。 (直接お尋ねに出来ない場合は、予想して下さい)	___が	月に 週に 日に	おおよそ ___ 回程	___が	月に 週に 日に	おおよそ ___ 回程
記入例 お父さんが		月に 週に 日に	おおよそ 2 回程		月に 週に 日に	おおよそ ___ 回程
免許をお持ちのご家族の皆さんは、 公共交通(バスや鉄道)を どれくらい利用していますか？ お一人ずつお答え下さい。 (直接お尋ねに出来ない場合は、予想して下さい)	___が	月に 週に 日に	おおよそ ___ 回程	___が	月に 週に 日に	おおよそ ___ 回程
記入例 ___ さんが		月に 週に 日に	おおよそ 6 回程		月に 週に 日に	おおよそ ___ 回程
あなたの世帯のクルマ(自動車) の保有台数と走行距離は？	クルマは _____ 台、走行距離は全体合計で一月約 _____ km程度					
免許をお持ちのご家族の皆さん の「クルマ」についての意識を、 お答え下さい。 (直接お尋ねに出来ない場合は、予想して下さい)	<p>クルマばかりを使うのは、あまり「健康」によくない。 全く、誰もそう思っていない どちらとも言えない みんなそう思っている</p> <p>クルマばかりを使うのは、あまり「環境」によくない。 全く、誰もそう思っていない どちらとも言えない みんなそう思っている</p> <p>クルマ利用は、できるだけ控えた方がよい。 全く、誰もそう思っていない どちらとも言えない みんなそう思っている</p> <p>クルマ利用を、できるだけ控えようと思っている。 全く、誰もそう思っていない どちらとも言えない みんなそう思っている</p>					

住所氏名を尋ねる場合には、この文章のかわりに、最後の質問として「今後も同様のアンケートを予定しております。もしよろしければ、お名前/ご住所をご記入下さい」等と記載の上、住所氏名記入欄を設ける。

ご協力ありがとうございました。

今後も同様の調査を予定しています。今後もご協力いただければ幸いです。よろしくお願い致します。

付録 16 TFP におけるコミュニケーション・アンケート(TFP における二回目の接触機会)の際の送り状の一例

市の交通のあり方を考える調査 (第二回)

- ご協力をお願い -

××××様；

先日、「市の交通のあり方を考える調査」にご協力頂き、誠にありがとうございました。

この度は、「**かしこいクルマの使い方を考えるプログラム**」と題した冊子と、調査票を各一つづつお送り致します。

市の交通のあり方を皆様と共に考えさせて頂くためにも、是非とも、ご協力お願いいたします。

市 市長

サイン

【 調査 の 概 要 】

- ・ できましたら**ご家族の中でご相談頂きつつ**ご回答下さい。
- ・ 返信用封筒にて、**月 日**までにご返信下さい。
- ・ **10 分程度**で回答可能です。
- ・ 引き続き、**月**にも同様のアンケート調査を予定しています。もしよろしければ、そちらの方にもご協力下さい。

ご質問等は下記までお問い合わせ下さい。

tel : - -

e-mail: XXXX@XXX. co. jp

第一回調査と同様、氏名を明記して、個別コミュニケーションを心がける。

第一回調査のお礼

既に調査協力の了承を頂いている方なので、内容はシンプルに。

今回で調査終了の場合は、例えば、その旨を記載した以下の文章に差し替える！ 市の交通のあり方を皆様と共に考えさせて頂くための調査も、前回に引き続き今回にて終了です。どうぞご協力の程、お願いいたします。」

第一回調査と同様、MM 実施主体の中でも、最高権威者からの依頼状の形を取る。可能なら、サインか捺印（印刷可）を施しておく

事後調査を予定している世帯については、その旨を申し添えると良い。この時点で調査が終了する世帯については、この箇所は削除。

既に調査協力の了承を頂いている方なので、内容はシンプルに。

今回で調査終了の場合は、例えば、その旨を記載した以下の文章に差し替える！ 市の交通のあり方を皆様と共に考えさせて頂くための調査も、前回に引き続き今回にて終了です。どうぞご協力の程、お願いいたします。」

第一回調査と同様、MM 実施主体の中でも、最高権威者からの依頼状の形を取る。可能なら、サインか捺印（印刷可）を施しておく

事後調査を予定している世帯については、その旨を申し添えると良い。この時点で調査が終了する世帯については、この箇所は削除。

全体に関する注：

- ・ 簡易 TFP のコミュニケーション・アンケート調査（3.2.3(2) [p50]参照）での依頼状を想定。
- ・ 公共交通無料券（公共交通お試し券と呼称）を同封する場合は、下記を、問い合わせ先の上あたりに挿入。なお、一部の方にだけ配布する場合は、配布する方にだけ、「一部の方に配布している」旨を記載するという対応が考えられる。

追伸： 市の公共交通をお使い頂きたく、ご協力頂いた一部の方に「**公共交通・無料お試し券**」を同封させて頂きました。よろしくご査収の程、お願い申し上げます。

（無料お試し券は一部の方に配布させて頂いております。よろしくご査収下さい）

付録 17 交通手段別の 1 分あたり/1 トリップあたりの二酸化炭素排出量とカロリー消費量の原単位

交通機関	二酸化炭素排出量 (注4)		カロリー消費量 (注5)	
	1分あたり (kg/分)	1回あたり (kg/回)	1分あたり (kcal/分)	1回あたり (kcal/回)
徒歩	-	-	3.30	-
自転車	-	-	3.82	-
バイク	0.02	0.38	1.68	26.15
タクシー	0.04	1.00	1.35	38.38
公共交通合計 (注3)	0.02	0.92	2.18	185.40
路線バス	0.05	1.94	2.18	111.30
電車	0.01	0.81	2.18	194.01
自動車合計 (注1)	0.078	2.25	1.570	53.93
時間計 (注2)				
15未満	0.078	0.62	1.570	18.93
15～45分	0.078	2.01	1.570	52.61
45分以上	0.078	5.54	1.570	127.78
マイカー (自分で運転)				
時間合計	0.094	2.48	1.683	54.24
15未満	0.094	0.74	1.683	19.76
15～45分	0.094	2.33	1.683	54.84
45分以上	0.094	6.33	1.683	126.57
マイカー (同乗)				
時間合計	0.047	1.54	1.350	53.58
15未満	0.047	0.37	1.350	17.13
15～45分	0.047	1.14	1.350	45.95
45分以上	0.047	3.86	1.350	124.02
マイカー以外の自動車 (自分で運転)				
全部	0.094	3.36	1.683	60.22
15未満	0.094	0.75	1.683	20.06
15～45分	0.094	2.42	1.683	56.54
45分以上	0.094	7.20	1.683	142.17
マイカー以外の自動車 (同乗)				
全部	0.047	1.54	1.350	49.53
15未満	0.047	0.37	1.350	17.13
15～45分	0.047	1.14	1.350	45.95
45分以上	0.047	3.86	1.350	124.02

2011 年 8 月 26 日更新

注 1：運転/同乗，マイカー/マイカー以外の区別を，(第三回京阪神 PT データの分布を使用) 加重平均して無くしたもの

注 2：トリップ時間別の区別を加重平均 (第三回京阪神 PT データの分布を使用) して無くしたもの

注 3：路線バスと電車の区別を，加重平均 (第三回京阪神 PT データの分布を使用) して無くしたもの

注 4：1 トリップあたりの平均時間を第三回京阪神 PT データの分布から求め，一回あたりの消費量を算定.

注 5：1 トリップあたりの平均時間を第三回京阪神 PT データの分布から求め，一回あたりの消費量を算定.

なお，アクセス，イグレスに徒歩を想定.

付録18 いこういこマップ



地図を作成する際の配慮点

- ・ バス停の位置（図中の赤い印）とバス路線（図中の赤い線）が地図に示されている
自宅の最寄りのバス停の位置がわかる
- ・ ショッピングセンター、銀行、キャッシュコーナーなど生活施設の位置が示されている
- ・ 市役所、支所、図書館、公民館、病院、公園など公共施設の位置が示されている
目的地の最寄りのバス停位置がわかる
- ・ A3版のカラー刷り、磁石で貼り付けることができる紙の薄さ
冷蔵庫など目につきやすいところに貼ってもらえる

付録 19 (1) 交通診断カルテ例 (その 1)

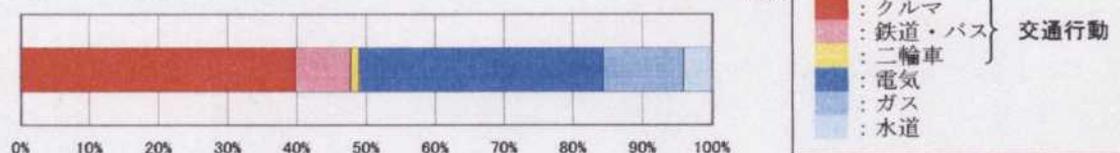
★調査に協力頂いた189人の方のうち、クルマを全く利用されていない方を除く156人の方のデータです。

◇みんなの平均値◇

①全員の生活から出る二酸化炭素のうち、交通が占める割合は、およそ **49%** です。

全員の交通行動のうち、クルマが占める割合は、およそ **81%** です。

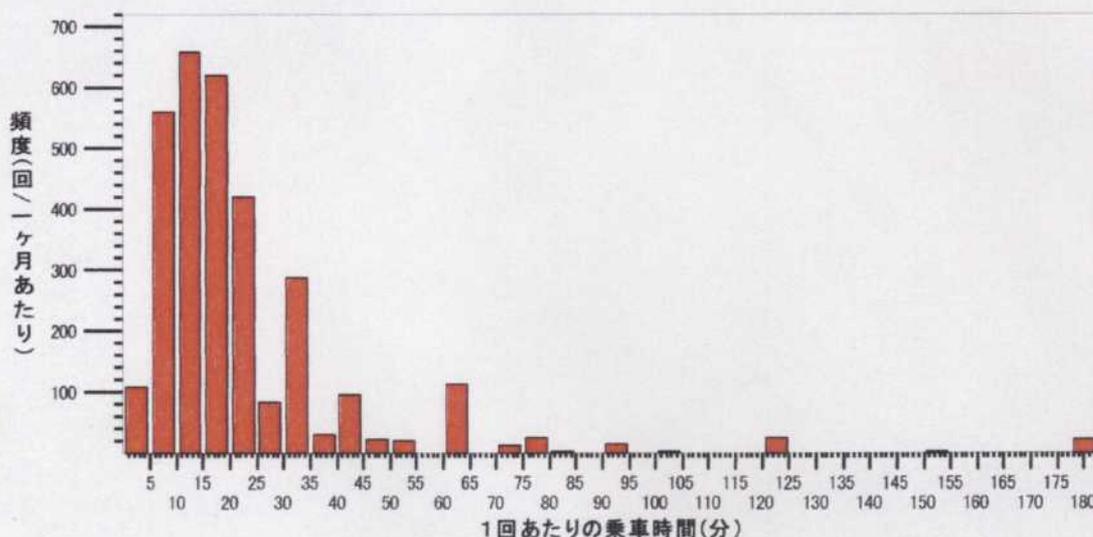
《グラフで見てみると…》



②1ヶ月間の、全員の交通行動による二酸化炭素排出量の平均値は次の通りです



③全員のクルマを利用した行動のうち、利用した時間とその頻度の関係は次のようなグラフになります。



付録 19 (2) 交通診断カルテ例 (その2)

あなたへの

個人アドバイスシート

★このたびは、意識調査アンケートや行動調査票の記入という面倒な作業にもかかわらず、本調査にご協力頂きありがとうございました。通勤にクルマではなく電車を使われているなど、環境に配慮した行動を取られているようです。

★自動車から排出される二酸化炭素量はとても多いものです。例えば、1年間、テレビの電源をこまめに切って待機電力を節約していたとしても、たった5kmの自動車利用でその節約した分の二酸化炭素量を排出してしまいます。

★スーパーへの買い物を、月に合わせて20回行っておられますが、回数を減らすことが出来ないでしょうか？ 買い物の回数を半分にすると、交通行動から出る二酸化炭素排出量が、全体で20%削減出来ます。

★また、買い物にクルマで20分以上の所に行かれています。近くのスーパーで済ますことは出来ませんか？ 家からクルマで5分のスーパーにすると月に100gの二酸化炭素量が削減出来ます。また、自転車を利用すると二酸化炭素は排出されません。

★買い物やレジャーに行かれる際、電車を利用して行くことは出来ませんか？ 電車を利用すると自動車を利用する時の約8分の1の二酸化炭素排出量ですみます。たまには公共交通で行かれるのも良いですよ。

